

ステージBASIC		ステージ1	ステージ2	ステージ3	
各発達段階における主な	生活基盤形成	身辺自立の確立と人間関係形成の基盤形成	社会生活能力と自己表現力の育成	社会生活能力の確立と自己選択・自己決定力の育成	社会的移行
	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活のリズムを整える</li> <li>身辺処理に関心を持つ</li> <li>認知能力が高まる</li> <li>コミュニケーションの基礎を培う</li> <li>自他への関心が広がる</li> <li>自己選択、自己決定の意思を表す</li> <li>楽しみが増える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りのことが自分でできる</li> <li>学習や遊びに進んで取り組む</li> <li>コミュニケーション能力を培う</li> <li>地域や社会への関心が広がる</li> <li>自己選択、自己決定力を培う</li> <li>生活を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を身につける</li> <li>自主性・主体性を養う</li> <li>作業能力を育てる</li> <li>コミュニケーション力が高まる</li> <li>地域や社会への参加が広がる</li> <li>自己選択、自己決定力が高まる</li> <li>楽しみを見つけ、余暇を有意義に過ごす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活を豊かにするための基礎的な知識・技能・態度を身につける</li> <li>主体的に働く力を養う</li> <li>コミュニケーション力が広がる</li> <li>社会生活に必要な力を養う</li> <li>自己選択、自己決定に責任を持つ</li> <li>余暇を有効に活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の自己管理</li> <li>職場への適応</li> <li>地域社会への適応</li> <li>余暇活用、生き方、やりがい</li> <li>コミュニケーションの向上</li> <li>余暇を計画的に活用する</li> </ul>

発達段階におけるキャリア発達の系統イメージ

主に自己理解・自己管理能力	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調が悪い時やけがをしたときは、周りの人に伝える。(表情や声、身振り手振りなど)(○)</li> <li>大人と一緒に、簡単な衣服の着脱をする。</li> <li>大人と一緒に歯磨きや洗面をする。</li> <li>大人と一緒に手足を洗ったり、拭いたりする。</li> <li>爪を切ったり、耳垢を取ったりすることに応じる。</li> <li>体を洗ったり、拭いたりすることや髪を洗うことに応じる。</li> <li>大人と一緒に筋緊張の緩和や側弯矯正等の運動をする。</li> <li>睡眠のリズムを整える。</li> <li>散髪に応じる。</li> <li>服薬や受診に応じる。</li> </ul>	生活習慣の基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>着替えをしたり、身なりを整えたりする。</li> <li>一人で歯磨きや洗面をする。</li> <li>ハンカチやティッシュペーパーを丁寧に使う。</li> <li>大人と一緒に爪を切る。</li> <li>大人の援助を受けながら体や髪を洗う。</li> <li>体温測定に応じる。</li> <li>睡眠のリズムを整え、規則正しい生活を送る。</li> <li>散髪を受け入れ応じる。</li> <li>手当や服薬、受診等を受け入れ応じる。</li> </ul>	生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>規則正しい生活習慣を維持する</li> <li>自分から進んで歯磨きや洗面をする。</li> <li>ハンカチやティッシュペーパーを自分で用意する。</li> <li>一人で髪をとかす。</li> <li>一人で爪を切る。</li> <li>一人で入浴し、自分で体を洗う。</li> <li>一人で髪を洗う。</li> <li>入浴後、よく体を拭いて着衣する。</li> <li>散髪で希望を伝えたり応じたりする。</li> <li>病気やけがをしたとき薬を飲んだり、受診したりする。</li> </ul>	体調管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業生活に必要な体調管理ができる。</li> <li>季節、気温、場所に応じた服装や整髪をする。</li> <li>栄養を考えて、いろいろな食品を組み合わせて食べる。</li> <li>必要に応じて照明器具、冷暖房器具などを安全に取り扱う。</li> <li>生活時間を考え、時間の有効な使い方を考える。</li> <li>職場における休憩時間の意味が分かる。</li> <li>外から帰った時や風邪予防のため進んで手洗い、うがいをやる。</li> <li>進んで健康診断などを受ける。</li> <li>病気やけがをしたときは、必要な薬を飲んだり、治療を受けたりする。</li> </ul>
	生活の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人と一緒に食事をする。(噛む、飲み込む、味わう)(○)</li> <li>手で食べ物を口に入れる。</li> <li>スプーンなどを持って食べ物を口に入れる。</li> <li>椀や皿に手を添える。</li> <li>一定時刻にオムツの交換に気持ちよさを感じる。</li> <li>一定時刻に大人と一緒に用便に行く。</li> <li>パンツやズボン等を脱ぐよう働きかけを受けて用をたす。(○)</li> <li>用をたしたいときに大人に伝える。(○)</li> <li>大人と一緒に寝る前に用をたす。</li> <li>トイレで排泄しようとする。</li> <li>朝のあいさつや寝るときのあいさつを大人と一緒にする。(○)</li> <li>ゴミ捨てや掃除に関わりができることを行う。</li> </ul>	習慣形成(日常生活)	<ul style="list-style-type: none"> <li>排泄、食事などの生活のリズムを整える。(清掃、準備片付けを含む)(○)</li> <li>一人で食前に手を洗う。</li> <li>スプーンやフォーク、箸などを使ってこぼさないように食事をする。</li> <li>必要があれば茶碗などを手に持って食べる。</li> <li>一人で用便に行き、用をたす。</li> <li>水洗トイレの水を流す。</li> <li>男女の印を見て、自分の使う方が分かり、用をたす。(○)</li> <li>朝のあいさつや寝るときのあいさつをする。(○)</li> <li>指示されて決まった時刻に寝起きする。(◇)</li> <li>大人と一緒にゴミを捨ったり、ゴミを捨てにいったりする。</li> </ul>	習慣形成(職業生活)	<ul style="list-style-type: none"> <li>規則正しい生活習慣を維持する。</li> <li>行儀良く食事する。(○)</li> <li>食事の準備片付けをする。</li> <li>食事を楽しもうとする。</li> <li>便器の周りを汚さないで用をたす。</li> <li>用便後、一人で拭き、服装を整える。</li> <li>用便後、手を洗う。</li> <li>家族以外にも挨拶をする。(○)</li> <li>決まった時刻に寝起きする。(◇)</li> <li>簡単な掃除をする。</li> </ul>	習慣形成(職業生活)	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業生活に必要な生活習慣を維持する。</li> <li>規則正しい食事の摂り方が分かる。</li> <li>マナーを守って食事をする。(○)</li> <li>出かける前や休憩時間に自分から用をたす。</li> <li>いろいろなトイレの鍵の使用方法が分かる。</li> <li>学校外の活動でも挨拶をする。(○)</li> <li>決まった時刻に寝起きし、自分で寝床の準備片付けをする。(◇)</li> <li>決められた場所の掃除をする。</li> <li>仕事が終わったら報告する。(○)</li> </ul>
	時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝、昼、晩の違いに気付く。</li> <li>学校に行く日(授業日)と行かない日があることがあることに気付く。</li> <li>時計があることが分かる。(◇)</li> </ul>	時間の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>時計で大体の時刻を読む。(◇)</li> <li>今日の日付や曜日日が分かり、暦を見て読む。(◇)</li> </ul>	時刻の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>時刻を読んだり、簡単な時間の計算をしたりする。(◇)</li> <li>日課表や時刻表を読む。(◇)</li> <li>暦のおおよその仕組みが分かり、その扱いに慣れる。(◇)</li> <li>乗り物などの時刻表を読み、待ち時間などが分かる。(◇)</li> </ul>	時間管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で時計や暦を利用して時間や日数の計算をする。(◇)</li> <li>時計や暦を使って予定を立てる等生活の中で活用する。(◇)</li> <li>時刻表を読んで通勤や旅行の計画を立てる。(◇)</li> </ul>
	買い物	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金が大切なものであることが分かり、丁寧に扱う。</li> <li>大人と一緒に自動販売機を利用する。</li> <li>大人と一緒にお店の人に現金を渡して買い物をする。</li> <li>大人と一緒に現金を財布に入れる。</li> <li>大人と一緒に品物を選んでレジまで持って行き、店の人にお金を渡して、品物を袋に入れる。(○)</li> </ul>	金銭の扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>お金の大切さに気付き、お金の使い道を考えて使う。(お店、自動販売機、交通機関など)</li> <li>簡単な買い物をする。</li> <li>決まった額の買い物をして、金銭の大切さが分かる。</li> <li>使い道を考えながら買い物をし、金銭の取り扱いに慣れる。</li> <li>いろいろな金種があることを知る。</li> <li>いろいろな種類の硬貨や紙幣を使って買い物をする。</li> <li>小額で、決まった額の買い物を一人でする。</li> <li>初歩的な数の概念を理解し、簡単な計算をする。</li> </ul>	金銭管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活するために必要な物を計画的に消費することや預貯金などをとおして保管の大切さを知る。</li> <li>日常生活で経験する社会の出来事に興味や関心をもち、生産、消費などの経済活動に関する初歩的な事柄を理解する。(納税の義務、消費税、小遣い帳など)</li> <li>初歩的な数量の処理や計算をし、日常生活の中で使う。</li> </ul>	消費生活の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働の対価としての給与の意味を理解し、計画的な消費生活を送る上で必要な事柄を理解する。</li> <li>政治、経済、文化などの社会的事象や情報メディアなどに興味関心をもち、生産、消費などの経済活動に関する基本的な事柄を理解する。(給与明細の見方、銀行の活用方法、印鑑や通帳の管理、請求書と領収書など)</li> <li>生活設計のために、余暇の有効な過ごし方について理解を深め、実際の生活に活かす。</li> <li>キャッシュレス決済などの使用方法や注意点を覚える。</li> </ul>

主に課題対応能力	関心	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の声や顔が分かり、気持ちを向ける。(○)</li> <li>すぐ近くの物を注視したり、手を伸ばして触ろうとしたりする。</li> <li>家族や家の近所などの様子に興味や関心をもち。(○)</li> <li>教師の話や絵本を読んでもらったり、タブレット端末を見せてもらったりする。(○)</li> <li>家の近くや通学路にある店に関心をもつ。</li> <li>簡単な文字や図形に関心をもつ。</li> <li>VOCAやタブレット端末等を使い、興味関心を広げる。</li> </ul>	情報への関心	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族がそれぞれに役割をもっていることに気付いたり、身近な地域で働く人に対して関心をもったりする。</li> <li>教師や友だちなどの話し言葉に慣れ、簡単な説明や話し掛けが分かる。(○)</li> <li>家族の職業や身近に見られる職業が分かる。(○)</li> <li>身近な人の話を聞いて、内容のあらましが分かる。</li> <li>仕事や働くことなどに関する様々な情報に接し、興味をもつ。</li> <li>身近な地域社会における仕事や働く人について大人に質問したり、図鑑や本、情報機器を使用して知ったりする。</li> <li>教師の話や写真を見たりして、活動に見通しをもって行動する。(○)</li> </ul>	情報収集と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を得るためには、様々な方法があることを体験とおして理解する。</li> <li>職業生活や家庭生活で使われるタブレット端末等の情報機器の初歩的な扱いに慣れる。</li> <li>簡単な標記物を読み、生活範囲を広げたり生活に役立てたりする。</li> <li>話の内容を大まかに聞き取る。(○)</li> <li>指示を受ける相手が分かり、指示に従って行動するとともに、変更にも対応する。(○)</li> </ul>	情報収集と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を得るために様々な方法を活用する。</li> <li>職場で使われる機械やコンピューター、タブレット端末等の情報機器などの操作をする。</li> <li>情報の取り扱いに関する決まりやマナーについて理解し、実践する。</li> <li>話の内容を要点を落とさないように聞き取る。(○)</li> <li>話し手の意図を考えながら、話の内容を聞き取る。(○)</li> <li>様々な場面で指示を理解するとともに、内容を整理し適切に行動する。(○)</li> <li>指示が分からないとき、はっきりと伝える。(○)</li> </ul>
	意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な大人にやりたいことを伝える。(○)</li> <li>身近な大人と一緒に目標を立てる。</li> <li>身近な大人と一緒にやりたいことに取り組む。</li> <li>いろいろな遊びを体験する。</li> </ul>	目標設定(意識・意欲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のやりたいことを表して取り組む。(□)</li> <li>目標を立てて取り組む。</li> <li>自分の願いを達成するまで見通しをもつ。</li> <li>目標を立てて達成するまでの見通しをもつ。</li> <li>自分のやること分かる。</li> <li>自分のことは自分でしようとする。(□)</li> <li>自分のことは自分でする。(□)</li> </ul>	目標設定(達成の取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分で決めた目標に向けて自分で解決しようとする意欲をもつ。(□)</li> <li>自分の仕事に対して責任を感じ、最後までやり通そうとする。(□)</li> <li>積極的に役割を果たす。(□)</li> </ul>	目標設定(解決の取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、その解決に向けて取り組む。(□)</li> <li>生活や学習上の課題を見付け、自分の力で解決しようとして、支援を求めたりする。(□)</li> <li>将来設計に基づいて、今取り組むべき学習や活動を理解する。</li> </ul>
習慣形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師と一緒に、日課に合わせて行動する。</li> <li>教師と一緒に、日課に合わせて行動し、学校生活に簡単な見通しをもつ。</li> <li>ひとつながりの物事の終わりを感知取る。</li> </ul>	習慣形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の始まり、終わりが分かる。</li> <li>教師の言葉かけを聞いたり、予定の絵や写真などを見たりして、次に何をやるかが分かり、できるだけ一人で日課に沿って行動する。</li> <li>明日の予定や身近な予定について知る。</li> </ul>	習慣形成(学校生活)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活におけるおおよその予定が分かり、主体的に行動する。</li> <li>1週間程度の予定が分かる。</li> </ul>	習慣形成(学校生活)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の日課が分かり、主体的に行動する。</li> <li>カレンダーや予定表を見て学校行事等が分かり、予定に従って行動する。</li> <li>予定の変更にも落ち着いて対応する。</li> <li>授業の終始が分かり、積極的に学習活動に参加する。</li> </ul>	

□生活する力  
自己理解・自己管理能力

◇学習する力  
課題対応能力

○社会で生きる力  
人間関係形成・社会形成能力

☆進路を決める力  
キャリアプランニング能力

ステージBASIC		ステージ1		ステージ2		ステージ3		
◇学習する力	がんばり たのしみ	・身近な人へ快不快を表出する。(○) ・身近な大人と一緒にいろいろな活動に取り組もうとする。(○) ・めあてをもって活動に取り組む。(☆) ・褒められることで、自分の良さや頑張っていることに気付く。(□) ・遊びの時間や休み時間、自由な時間にはリラックスしたり好きな物で遊んだりして楽しむ。(☆)	やりがい たのしみ	・思う存分活動に取り組む、物事をやり遂げようとする気持ちをもつ。(□) ・やり遂げたいという気持ちを持ち、自分なりの充実感や満足感を得る。(□) ・「ありがとう」と感謝される経験をたくさんする。(□) ・遊びの時間や休み時間、自由な時間には自分の好きなことをして楽しむ。(☆)	学習活動への自発的取組 余暇	・好きな活動への意欲を様々な学習活動へつなげる。(□) ・充実感や達成感を味わうことにより、将来のやりがいへとつなげる。(□) ・学校生活の中で休憩時間を有効に使って楽しむ。(☆) ・仕事をする(役割を果たす)時間を中心にして余った時間を有効に使って楽しむ。(☆) ・自分の好きな趣味を持ち楽しむ。	職業意義の実感・余暇の活用	・働くことにやりがいを感じる。(☆) ・余暇を有効に過ごすための方法を知り生活に活かす。(☆)(□) ・職場などの場所や時間に応じた方法で、自分なりの休息やリフレッシュをする。(□) ・職業生活に必要な余暇の計画的な過ごし方について理解を深め、生活に積極的に活かす。(☆)(□) ・将来設計に基づいた余暇活動の活用を考える。(□)
	振り返り	・活動を動画や写真で振り返り、したことや感じたことを思い出す。	振り返り	・活動を振り返り、がんばったことや楽しかったことを意識し表現する。(☆)	肯定的な自己評価	・「振り返り」を基に考えたことを次の活動へ活かそうとする。(☆)	自己評価(実習・作業学習)	・就業体験実習や作業学習などをとおして、より客観的、肯定的に自己評価する。(☆)(□)
	自己調整	・自分の出番を意識して待つ。 ・大人からのかかわりを受けて気持ちを安定させる。 ・自分がいる環境の中で安定して過ごす。	自己調整	・していることを切り換えて次に向かう。 ・勝敗が分かり、受け入れる。 ・大人からのかかわりを受けて気持ちの切り替えをする。 ・周囲の状況に合わせて行動する。	自己調整	・指示を受け入れ、気持ちを調整する。 ・失敗や間違いを受け入れる。 ・状況を捉えて自ら気持ちの切り替えをする。	自己調整	・夢や希望と現実の折り合いをつける。(□) ・戸惑いや葛藤などに対して、様々な選択肢の中からよりよい選択をする。(□)
○社会で生きる力 主に人間関係形成・社会形成能力	かかわり	・他者に関心を示す。 ・父母、兄弟姉妹、祖父母等が分かり、家族と安定した気持ちで生活する。 ・他者や友達を意識して関わりを受け入れる。 ・他者や友達を意識して自分から関わろうとする。 ・好きなものや好きなことに関わる。	人のかかわり	・教師や友だちと仲良く遊ぶ。 ・教師や友だちと活動する中で、自分の良いところや得意な所を見つける。 ・自分の良さや得意なことを活かし意欲的に活動する。(◇) ・自分の好きなもの、好きなことをもつ。(□) ・一人で好きな遊びをしたり大人や友だちと関わり遊ぶ。(◇) ・友だちに関心をもち、良いところを認める。	自己・他者理解	・「分かった」「できた」という体験の中で自己有用感を得る。(□) ・自分の長所や短所に気付き、自分らしさを発揮する。(□) ・自分の身体の成長を受け入れ、望ましい対応の仕方を身につける。(□) ・自分と相手の違いに気付く。 ・自分の言動が他者に及ぼす影響について知る。(□)	自己・他者理解(職業・適正・他者の考え)	・就業体験実習など、実際の職場体験をとおして、自己の能力や適正を知る。(□) ・他者の考えや適正を理解し、自分との違いを認めながらも受容する。(□) ・自分の言動や態度が他者に影響を及ぼすことを理解し、人間関係を円滑に進めようとする。(□)
	参加	・身近な大人からの働きかけを受け入れる。 ・教師と一緒にいろいろな活動に参加する。(◇) ・大人と一緒に地域の行事に参加する。 ・小集団と一緒に活動することを受け止める。	集団参加	・友だちを意識し働きかけたり合わせたりしながら活動する。 ・遊びの中で、教師や友だちとかかわりながら活動する。 ・待つことができる。 ・順番を守る。(◇) ・進んで集団活動に参加し、集団内で教師や友だちの行動を自分のモデルにしたり、集団に合わせて行動したりする。	協力・共同	・集団生活に慣れ、自分の意見を述べたり、相手の立場を考えたりにして、互いに協力し合う。 ・自分の分担に責任をもち、他の者と協力して作業や実習をする。	役割(集団・チームの一員)	・状況に合う行動を判断し、協力してやり遂げようとする。(□) ・リーダーとフォロワーの立場を理解し、チームとして協力・共同して活動に取り組む。 ・作業工程全体を理解し、自分の分担に責任をもち、他の者と協力して作業や実習をする。
	あいさつ	・自分の名前が分かり、名前を呼ばれた時に、声や身体の動きやVOCA等で応答する。 ・身近な大人と一緒に、頭を下げたり、握手したり、VOCA等を使ったりしてあいさつする。 ・促されて「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを表現する。	挨拶・返事	・「おはよう」「さようなら」など身近な人にあいさつをする。 ・身近な人と簡単な応答をする。 ・「ありがとう」「ごめんなさい」を言う。 ・「ありがとう」「ごめんなさい」を、相手に理解してもらえるように適切に言う。	場に応じた言動	・時刻や場の状況、相手の立場を理解して、あいさつしたり場の目的に応じた振る舞いをしたりする。(あいさつ、適切な言葉遣いなど) ・失敗した時は、謝ったり説明したりする。	TPOに応じた言動	・相手や場面に応じた適切な振る舞いをする。(あいさつ、適切な言葉遣い、電話のマナー、敬語の使用実習先における職場の上下関係、実習先における接客マナーなど)(☆) ・失敗や困りごとを謝ったり、相談したりする。
	きまり	・大人と一緒に自他の物を区別する。(◇) ・自分の物と他人の物を区別する。(◇) ・教師と一緒に集合、整列、着席などの指示に従う。(◇) ・外履き、内履きを区別する、勝手に校舎から出て行かないなどの簡単な学校のルールが分かる。(◇) ・交通信号に注意しながら、大人と一緒に行動する。(◇) ・大人と一緒に横断歩道を渡る。(◇) ・避難訓練など教師と一緒に行動する。(◇)	社会のきまり	・日常生活の簡単な決まりに従って行動する。(◇) ・日常生活に必要な簡単な決まりに気付き行動する。(◇) ・日常生活に必要な簡単な決まりが分かり守って行動する(◇) ・大人や友だちと簡単なきまりのある遊びをする。(◇) ・友だちとかかわりながら決まりを守って遊ぶ。(◇) ・身近な公共施設や公共物を利用する。(◇) ・身近な公共施設や公共物の動きが分かり、利用する。(◇) ・学校のきまりや簡単な交通ルールが分かる。(◇)	社会の仕組・ルール	・社会生活に必要ないろいろなきまりがあることを知り、それらを守る。(◇) ・日常生活に関係の深い公共施設や公共物などの動きが分かり、それらを利用する。(◇) ・インターネットやSNS利用のルールや危険性を知る。(◇) ・一般就労、福祉就労について知る。(◇)	法や制度の理解	・社会や国にはいろいろなきまりがあることを知り、それらを適切に守る。(◇) ・社会の慣習、生活に関係の深い法や制度を知り、必要に応じて生活に活かす。(支援制度、税金、国民健康保険、18歳成年等)(◇) ・公共施設や公共物などの動きについて理解を深め、それらを適切に利用する。(◇) ・インターネットやSNSのルールや危険性が分かり、適切に利用する。(◇) ・福祉サービスや年金等についての理解を深める。(◇)
	コミュニケーション 表現	・声や音のする方に振り向いたり、耳を傾けたりする。(◇) ・相手の方に体を向けたり見たりする。(□) ・身近な大人の話しかけに表情や身振りで応じる。(◇) ・表情、身振り、動作、声、VOCAなどで自分の思いや要求を表現する。(□) ・自分の体調を表情や身ぶり等で表す。(□)	コミュニケーション 意思表現	・自分の思いを伝えようとする。(◇) ・分からないことや困ったことがあれば、自分から援助を求める。(◇) ・「はい」「いいえ」など相手に伝える。(□) ・活動の許可を求めたり、終了を報告したりする。(◇) ・経験したことを感想を交えながら説明する。(◇) ・自分の体調を自分なりに表現する。(□) ・相手の方に体を向け話を聞いたり、応答したりする。(◇)	コミュニケーション 意思表現(社会生活)	・集団の中で、自分の思いや意見を適切に表現する。 ・目的を持って明確に意思を伝える。 ・手助けを受け入れる。(◇) ・見聞きしたことなどを相手に分かるように話す。 ・自分の体調を自分なりに表現し、伝える。(□) ・友達や大人と雑談をしたり、関心のあることを話し合ったりする。(◇)	コミュニケーション 意思表現(相談)	・必要な情報を得たり自分の悩みを話せたりする関係に気付く、自分の思いや意見を適切に伝える。(□) ・目的や場に応じて要点を落とさないように話す。 ・自分の立場や意図をはっきりさせながら、相手や目的、場に応じて話す。 ・自分の意見を持ち、伝える。 ・必要に応じて援助を求める。(◇) ・必要事項(報告、質問)が分かり伝える。 ・自分の体調を必要に応じて伝える。(□) ・友達や大人と世間話をしたり趣味について話し合ったりする。(◇)
	係活動・お手伝い	・大人と一緒に手伝いなどの活動をする。(□) ・教師と一緒に係の活動をする。(☆) ・手伝いをして、役に立っていることに気付く。(☆)	役割の理解と分担	・集団での生活や活動には様々な役割があることを知り、友だちの活動を意識しながら自分の役割を果たす。(☆) ・身の回りのことを自分でしようとする。(□) ・学級等の基礎的な集団活動において、簡単な係活動をする。 ・人数や年齢差の異なる集団活動において、様々な役割があることを理解したり、友だちを意識したりしながら、簡単な役割を主体的に果たす。 ・役割の必要性や、達成感を体験して働くことのよこびを感じる。 ・日常生活で簡単な手伝いや仕事を進んでする。(☆)	役割の理解と実行	・学校生活や家庭生活の中で、自分が果たすべき役割があることを理解し、継続的に実行する。(□) ・学部や学校の役割を果たそうとする。(慣れないことや新しいことにも取り組む)(□)(◇) ・集団を意識し、目的に向かって役割を理解し、協力してやり遂げようとする。(□) ・手伝いや仕事、働くことに関心をもち、働くことの喜びを感じ、進んで行く。	働く意義の理解	・社会には様々な職業があることを知り、興味関心や課題意識をもって職場見学や就業体験実習に取り組む。(☆) ・様々な職業が社会や生活に果たしている役割及びその意義を理解する。(☆) ・働くことに関心をもち、働くよこびを味わい、作業や実習に参加する。(☆) ・働くことについて理解を深め、積極的に作業や実習に取り組む、職場に必要な態度を身につける。(☆) ・個人と社会の関係が分かり、社会の一員としての自覚をもつ。(☆)
★進路に力を決める力	選ぶ	・身近な大人と一緒に好きな遊びや活動を選択し、その活動に参加する。(□) ・たくさんのおもちゃや本の中から好きなものを取り出す。(◇) ・2つの選択肢から選ぶ。	選択(遊び・活動)	・好きな遊びや活動を選択しその活動に楽しく取り組む。(◇) ・好きな遊びや活動を選択し、決められた時間取り組む。(◇) ・好きな遊びや活動をもち、進んで取り組む。(□) ・自分がやりたい仕事を選ぶ。(□) ・自分がやりたい仕事を選んで取り組む。(□) ・自分がやりたい仕事、やれそうな仕事を選んで取り組む。	選択(決定・責任)	・自己の個性や興味、関心等に基づいてよりよい選択をしようとする。(□) ・主体的に進路を選択しようとする。(□) ・選択結果を受容し、決定に伴う責任を果たす。(□)	選択(進路選択)	・就業体験実習などの経験を基に、自分の意思と責任で主体的に進路を選択する。(□) ・選択の基準となる自分なりの価値観・勤労観をもつ。 ・理想と現実の葛藤経験をとおし、様々な困難を克服するスキルを身につける。(□)(◇)
ねがい	・身近で働く人々の様子が分かり、興味、関心をもつ。(◇)	夢や希望	・身近な職業や働く人に関心や憧れをもつ。(◇)	憧れ(将来の夢・職業)	・将来への夢や憧れの職業をもつ。(◇) ・自分で目標を立て、目標に向けて取り組む。(◇) ・将来の夢を話せる機会や相手をもつ。(◇)	期待(働く生活)	・卒業生活を思い描き、新しい生活への期待をもつ。 ・将来の夢や希望をもち、実現をめざして努力しようとする。 ・就労を目標にたて、必要な課題意識をもち、目標に向けて取り組む。	
進路計画	・憧れの職業を持ち、「～になりたい」という気持ちを表す。(○)	進路計画	・将来の夢や希望を持ち、実現を目指して努力しようとする。(□)	進路計画	・将来設計に基づき、主体的に進路計画をする。(進学等の進路指導など)(□)	進路計画(将来設計)	・将来設計と進路計画を行い、卒業後の生活に期待をもつ。(◇)	

□生活する力  
自己理解・自己管理能力

◇学習する力  
課題対応能力

○社会で生きる力  
人間関係形成・社会形成能力

★進路を決める力  
キャリアプランニング能力